

2017年9月22日

一般社団法人 地理情報システム学会

2017年度「初等中等教育におけるGISを活用した授業に係る優良事例表彰」 選定結果について

地理情報システム学会では、初等中等教育現場においてGIS（地理情報システム）を実践的に活用した授業の普及・展開の契機とするため、授業において先導的な取り組みを実践している教員やグループ※を対象とする表彰制度を2010年度に創設し、今年も事例を募集いたしました。（募集記事のHP掲載：6月16日、募集期間：7月1日から8月31日／主催：地理情報システム学会、共催：毎日新聞社、後援：国土交通省国土政策局、日本地図センター、日本地理学会、人文地理学会、日本地図学会、協賛：ESRI ジャパン株式会社）

※初等中等教育現場において、GISを実践的に活用した授業に取り組んでいる教員以外の方も含みます。

その結果、4件の応募があり、9月19日に地理情報システム学会、毎日新聞社、国土交通省、文部科学省から構成する審査委員会を開催し、表彰事例を選定しましたので、以下の通り報告いたします。

- ・国土交通大臣賞： 総合的な観点
伊藤 悟 氏（金沢大学）
- ・地理情報システム学会賞： GISの効果的な活用の観点
特定非営利活動法人伊能社中
- ・日本地図センター賞： 地図の効果的な利用の観点
ロスカラコレス
- ・毎日新聞社賞： 教育上の効果の観点
北岡 武 氏（福井県坂井市役所）

なお、受賞者は、2017年10月14日（土）に日本科学未来館（東京・お台場）で開催中の「G空間 EXPO 2017」（<http://www.g-expo.jp/>）内のメインステージにて表彰式をとり行うとともに、事例発表をしていただく予定です。

メインステージについては、以下を参照してください。

<http://g-expo.jp/message/stage.html>

入場料は不要です。お誘いあわせの上、是非、ご参集ください。

以上